

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

1 事業の成果

15年目を迎えた今年度は、昨年度に引き続き、継続している活動の質の向上のために、法人としての土台の改善・更新を意識し、当連盟において行っている活動の今後の持続性を高めるような環境整備を積み上げている。また昨年度末より、新型コロナウイルス流行に対する支援施策を検討したり、災害時の子ども支援活動を開始するなど時代に応じた事業展開を行っている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,881】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
教育活動を支援する事業。	1) 学校ボランティア 関東学生事務局のボランティア学生が東京周辺の公立学校と提携し、教育現場で、子どもの学習支援や遊びを通じた交流を実施した。 また、学校が中心となって実施する地域のお祭りなどにも参加し、子どもたちへの支援活動を実施した。	今期中随時	<小学校> > 渋谷区立上原小学校・千駄谷小学校 文京区立汐見小学校・明化小学校 台東区立千束小学校・平成小学校・東泉小学校 板橋区立板橋第四小学校・蓮根小学校・常盤台小学校 江戸川区立第六葛西小学校・西葛西小学校・平井小学校 大田区立多摩川小学校・調布大塚小学校 新宿区立戸塚第一小学校	57	小学生、中学生、学校教職員	多数	3,935

	<p>2) 中学校及び高校における学習支援事業 関東学生事務局及び関西学生事務局において、ボランティア学生が中学校・高等学校と提携し、生徒主体となるような授業を制作し、実施した。キャリア教育、課題研究、現代文などの領域で実施している。 また、通年で提携校に参加し、特定の教科に関する授業のサポートも実施した。</p> <p>3) 感染症流行下および災害発生時での、小中高生を対象としたオンラインでの学習支援活動 ① 新型コロナウイルス感染症に伴う全国的な一斉休校措置を受け、長期休業期間中の子どもたちの学習をオンラインで支援する企画「ROJE SCHOOL」を実施した。 ② 一斉休校終了後、他の教育系NPO団体と連携し、オンラインで全国の小学生を中心とした子どもたちに対する長期的な学習支援を実施した。 ③ 豪雨災害で大きな被害を受けた熊本県球磨村の中学生を対象に、オンラインで学習支援を実施した。 4) 福島県南相馬市復興支援事業 ① 他の教育系NPO団体と連携し、全国の小中学生を対象にキャリア教育をテーマにしたイベント(全3回)をワークショップ形式で実施した。 ② 被災地支援を行うNPO団体と連携し、対面とオンラインを活用したハイブリッド体制による学習支援を実施した。</p>	<p>今期中随時</p> <p>4/29 5/1 5/4 5/6 5/8</p> <p>今期中随時</p> <p>8/30 9/5 9/6</p> <p>8/9～ 8/12 8/17～ 8/20</p>	<p><中学校> >足立区立六月中学校</p> <p>町田市立堺中学校</p> <p>私立校成学園中等部</p> <p>私立聖学院中学校・高等学校</p> <p>私立KTCおおぞら高等学院</p> <p>私立同志社中等学校・高等学校</p> <p>オンライン</p> <p>オンライン</p> <p>オンライン</p> <p>オンライン</p> <p>オンライン</p>	<p>30</p> <p>15</p> <p>30</p> <p>30</p> <p>15</p> <p>30</p>	<p>中学生・高校生</p> <p>小学生・中学生</p> <p>小学生・中学生</p> <p>小学生・中学生・高校生・大学生</p> <p>小学生・中学生</p> <p>小学生・中学生</p>	<p>多数</p> <p>8</p> <p>多数</p> <p>多数</p> <p>14 10 15</p> <p>多数</p>	
--	---	---	--	---	---	--	--

教育活動を担う人材を育成・支援する事業。	1) ROJE関東教育フォーラムの実施 「どうなる？大学入試～改革延期の今、何が必要か～」と題して、教育フォーラムを開催した。	7/12	オンライン	20	学生・教育関係者	1022	1,510
	2) 関西教育フォーラムの実施 「先生はどう働き、子どもはどう学ぶかーコロナ禍で問う学校のあり方ー」と題して、教育フォーラムと題して、教育フォーラムを開催した開催した。	11/24	オンライン	20	学生・教育関係者	220	
	3) 防災教育実践交流会の実施 全国の防災や防災教育に関する実践を募集し、専門家による講演会とポスター発表を実施した。	7/19 9/27	オンライン	8	教員、高校生、大学生、防災関係者	60 90	
	4) 震災×教育をテーマにしたイベントの実施 「震災がもたらした新しい教育の形～東北から全国に広めよう～」をテーマに、被災地支援を行うNPO職員を招いてイベントを実施した。	3/7	オンライン	15	教員、大学生、災害支援・防災関係者	35	
	5) 大学生向け教育セミナーの実施 ①「子どもと社会を繋げるモノは？～コロナで変わるシティズンシップ教育～」をテーマに現役教員と大学教授を招き、イベントを開催した。	6/20	オンライン	8	学生・教育関係者	26	
	②「笑いでつくる授業の下地～芸人先生のコミュニケーション術～」をテーマに現役教員を招き、イベントを開催した。	8/22	オンライン	10	学生・教育関係者	46	
	②「『私立学校の先生』という仕事」をテーマに私立学校校長経験者と若手教員を招き、イベントを実施した。	12/19	オンライン	5	大学生	48	
	③「AI×withコロナ時代の教育を考える」をテーマに文科省職員・教育系企業で働く社会人・現役教員を招き、イベントを実施した。	10/24	オンライン	5	大学生	25	
	④「ブラック校則～校則の見直しとブラック校則変革の可能性～」をテーマに弁護士をはじめとする有識者を招き、イベントを実施した。	12/6	オンライン	5	学生・教育関係者	54	

	た。 ⑤「ミツカルキャリア EDUCAREER」をテーマ に、教育関係の企業で働く 社会人を複数人招きイベン トを実施した。	8/30 10/31 12/13 2/21	オンライ ン	12	大学生	23 15 8 10	
教育に資する 情報を提供・普 及する事業。	1)教育実践サイトの管理・ 運営 全国の教育実践(授業実 践・学級運営など)を共有 サイト「EDUPEDIA」に集 約・分類した。 2)教員志望者向けWebサ イトの管理運営 教員志望の学生向けの Webサイト「EDUPEDIA for Student」の運営を行った。	今期中随 時	オンライ ン	30	教員・教 育関係者	多数	435
この法人の活 動および関連 数情報を広報 する事業。	1)当団体ホームページの 管理運営 2)ラジオにおける活動発信 3)当団体の継続支援者募 集キャンペーン「ろじえサ ボ」の実施	今期中随 時 今期中随 時 7/1～ 7/31	オンライ ン 東京都新 木場 オンライ ン	5 10 3	教育に関 心のある 不特定多 数 教育に関 心のある 不特定多 数 教育に関 心のある 不特定多 数	多数 多数 多数	0
教育に資する 調査・研究事 業。	1)新型コロナウイルス感染 症流行に伴う、大学進学お よび在学についての実態 調査を計3回にわたり継続 的に実施した。 2)新型コロナウイルス感染 症流行下において実施し た当団体の取り組みを事例 とし、対面・オンラインの両 方を活用した効果的な学 習支援体制の構築に関す る研究成果を発表した。	4/22～ 4/30 6/22～ 6/30 8/23～ 8/31 12月中	WEBアン ケート調 査 広島文化 学園 子 ども・子 育て研究 センター 年報 第1 0号	3 4	教育に関 心のある 不特定多 数 教育に関 心のある 不特定多 数	多数 多数	0

(2)その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載 された	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
--------------	------	----	----	-----------	-------------

事業名					
出版事業	今期は、実施せず。				

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人日本教育再興連盟

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	42,000		42,000
賛助会員受取会費	309,000		309,000
【受取寄付金】			
受取寄付金	1,179,066		1,179,066
【受取助成金等】			
受取助成金	6,250,000		6,250,000
【事業収益】			
受託事業収益	3,187,366		3,187,366
【その他収益】			
受取 利息	81		81
雑 収 益	76,500		76,500
経常収益 計	11,044,013	0	11,044,013
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
臨時雇賃金	789,600		789,600
人件費計	789,600	0	789,600
(その他経費)			
業務委託費	308,738		308,738
諸 謝 金	2,138,250		2,138,250
印刷製本費(事業)	3,650		3,650
会 議 費(事業)	92,012		92,012
旅費交通費(事業)	357,950		357,950
通信運搬費(事業)	163,798		163,798
消耗品 費(事業)	1,620,107		1,620,107
賃 借 料(事業)	109,626		109,626
租税 公課(事業)	1,000		1,000
支払手数料(事業)	143,940		143,940
広告費(事業)	153,030		153,030
その他経費計	5,092,101	0	5,092,101
事業費 計	5,881,701	0	5,881,701
【管理費】			
(人件費)			
法定福利費	1,728		1,728
人件費計	1,728	0	1,728
(その他経費)			
諸謝金	132,000		132,000
印刷製本費	370		370
会 議 費	37,160		37,160
旅費交通費	39,655		39,655
通信運搬費	121,008		121,008
消耗品 費	134,314		134,314
水道光熱費	98,663		98,663
地代 家賃	880,000		880,000
広告宣伝費	5,999		5,999
租税 公課	70,010		70,010
支払手数料	37,995		37,995
雑 費	28,640		28,640
その他経費計	1,585,814	0	1,585,814
管理費 計	1,587,542	0	1,587,542
経常費用 計	7,469,243	0	7,469,243
当期経常増減額	3,574,770	0	3,574,770

活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

特定非営利活動法人日本教育再興連盟

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

【経常外収益】			
経常外収益 計	0	0	0
【経常外費用】			
経常外費用 計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	3,574,770	0	3,574,770
当期正味財産増減額	3,574,770	0	3,574,770
前期繰越正味財産額	5,476,593	0	5,476,593
次期繰越正味財産額	9,051,363	0	9,051,363

貸借対照表

特定非営利活動法人日本教育再興連盟
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和3年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	68,599
現 金	163,088	預 り 金	△ 1,808
普通 預金	8,856,311	流動負債合計	66,791
現金・預金 計	9,019,399	負債合計	66,791
(その他流動資産)		正 味 財 産 の 部	
預け金	98,755	前期繰越正味財産	5,476,593
その他流動資産 計	98,755	当期正味財産増減額	3,574,770
流動資産合計	9,118,154	正味財産合計	9,051,363
資産合計	9,118,154	負債及び正味財産合計	9,118,154

財務諸表の注記

特定非営利活動法人日本教育再興連盟

令和3年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月 20日 2017年 12月 12日 最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスは受けていません。

(2). ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供はありましたが、その役務の提供に関する会計上の処理は行わず、計算書類の注記も活動計算書の計上もしていません。

(3). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は9,051,363円ですが、そのうち3,007,368円はそれぞれ下記の備考にある事業だけに使用するよう制約されています。
したがって、使途が制約されていない正味財産は6,043,995円です。

〔税込〕（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本児童教育振興財団	0	2,000,000	2,000,000	0	先生のための教育事典 EDUPEDIA運営事業の助成金
大塚商会ハートフル基金	0	300,000	5,000	295,000	被災地支援事業（スタディー ツアーの実施）の助成金。翌 期に使用予定。
真如苑（2019年度事業）	272,374	0	272,374	0	防災教育事業の助成金
真如苑（2020年度事業）	0	460,000	276,530	183,470	防災教育事業の助成金。翌期 に使用予定。
jcoin（～2021.5）	0	1,740,000	1,136,266	603,734	オンライン学習支援事業の助 成金。翌期に使用予定。
匿名基金A	0	1,500,000	0	1,500,000	子どものオンライン体験活動 支援事業の助成金。翌期に使 用予定。
JR	700,000	0	366,174	333,826	防災教育事業の助成金。翌期 に使用予定。
学習支援活動への寄付	0	13,000	3,050	9,950	東日本大震災及び原発事故、 新型コロナウイルス流行で学 習が中断された子どもたちに 向けた学習支援活動に対する 寄付。翌期に使用予定。
合計	972,374	6,013,000	4,059,394	2,925,980	

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

〔税込〕（単位：円）

科目	財務諸表に計上さ れた金額	内、役員との取引	内、近親者及び支 配法人等との取引
(活動計算書) 正会員受取会費	42,000	42,000	0
活動計算書計	42,000	42,000	0

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

財 産 目 録

特定非営利活動法人日本教育再興連盟
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和3年 3月31日 現在

【流動資産】

(現金・預金)

現 金

163,088

普通 預金

8,856,311

現金・預金 計

9,019,399

(その他流動資産)

預け金

98,755

その他流動資産 計

98,755

流動資産合計

9,118,154

資産合計

9,118,154

《資産の部》

【流動負債】

未 払 金

68,599

預 り 金

△ 1,808

流動負債合計

66,791

負債合計

66,791

正味財産

9,051,363

《負債の部》

令和2年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)
特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	(理事)・監事	カゲヤマ ヒデオ 陰山 英男	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
2	(理事)・監事	スズキ ヒロシ 鈴木 寛	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
3	(理事)・監事	アベ イカル 阿部 活	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
4	(理事)・監事	スズキ アキラ 鈴木 映	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
5	(理事)・監事	ヒライ マサト 平井 正人	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
6	(理事)・監事	スミヨシ ショウタ 住吉 翔太	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
7	(理事)・監事	イトウ シュン 伊藤 駿	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
8	(理事)・監事	コウザキ タツヤ 神前 達哉	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
9	(理事)・監事	オオノ ハナヨ 大野 花代	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
10	(理事)・監事	イシカワ アキト 石川 瑛士	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
11	理事 (監事)	コバヤシ ミユキ 小林 実由貴	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
12	理事 (監事)	カンノ ユウタ 菅野 祐太	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

	氏 名	
1	陰山 英男	
2	鈴木 寛	
3	阿部 活	
4	鈴木 映	
5	平井 正人	
6	住吉 翔太	
7	伊藤 駿	
8	神前 達哉	
9	大野 花代	
10	石川 瑛士	
11		
12		